

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	5
学年	2年	類型	情報ビジネス科A類型		
教科書(出版社)	Revised BIG DIPPER English Communication II (数研出版)				
副教材(出版社)	ZOOM ENGLISH GRAMMAR 27 Lessons (第一学習社)、Voice 2 Listening Course (第一学習社)、英文法・語法 Engage (いっずな書店)				
授業の概要	1 予習として、単語やイディオムの意味を辞書で調べて内容の概要を把握しておく。 2 授業では、予習の段階で分からなかった箇所の説明を聞いてノートを取る。 3 ペアワークやグループワークなどを通して自己表現を行う。				
授業の目標	1 積極的に英語に触れ、コミュニケーションを工夫とする態度を養う。 2 聞いたり読んだりしたことや学んだことや経験したことに基づいて、情報や考えなどを理解したり伝えたりする力を養う。				
年間 学習 計画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1 学期	Lesson1 Washoku Around the World Lesson2 Chirori, the First Therapy Dog in Japan Lesson3 How Good Is Your Memory? Lesson4 Space Elevator 学習内容についての問題演習	・高校1年生で既習の文法事項を復習しながら、日本人としての自分や世界の中の日本について考える題材を通して必要な情報を的確につかみ、簡単な自己表現活動につなげる。 ・学習のポイントは、SVC、SVO、SVOOの各文型、受動態、関係詞の継続用法および制限用法、未来進行形などである。		
	2 学期	Lesson5 Diversity Brings New Products Lesson6 Ueno Takahiro:The Dancer in Me Lesson7 The France Okaeshi Project Lesson8 What Is the True Meaning of Mottainai? 学習内容についての問題演習	・新出の文法事項や表現を学習しながら、芸術や心理などさまざまなテーマの題材を通して必要な情報を的確につかむ。また、その情報をもとに適切な自己表現活動を行う。 ・学習のポイントは、SVOCの文型、仮定法過去完了、分詞構文、動名詞の意味上の主語、完了不定詞などである。		
	3 学期	Lesson9 Fair Play in Sports: What is "Fair"? Lesson10 Floating Education 学習内容についての問題演習	・新出の文法事項や表現を学習しながら、環境や教育など普遍的なテーマの題材を通して必要な情報を的確につかむ。また、その情報をもとに意見を交換し合う。 ・学習のポイントは、同格を表すofとthat、未来完了時制、無生物主語の構文などである。		
観点別 評価	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	
	相手の話に関心を持ち、相手の意見を尊重しながら、積極的に言語活動に参加しコミュニケーションを工夫とする。	読んだり聞いたりした題材をもとに、簡潔に英語で意見をまとめて書いたり、意見を発表したりすることができる。また、聞き手に伝わるように音読することができる。	聞いたり読んだりした英語の題材について概要や要点をとらえることができる。また、そのために必要な語句や表現、文法事項などの知識を活用することができる。	英語の音声的な特徴や英語を使用している人々の文化的背景について理解している。また、語句や表現、文法事項などの知識を身に付けている。	
備考	4つの観点に基づき、各学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し、総合的に評価する。				